

ウィリアム・ヨシノ全米日系人市民連盟前中西部代表に対する 平成30年春の外国人叙勲伝達式の実施

1. 10月18日（木）、伊藤直樹総領事は、公邸において、平成30年秋の外国人叙勲にて旭日小綬章を受章したウィリアム・ヨシノ全米日系人市民連盟（JACL）前中西部代表に対する叙勲伝達式を主催しました。
2. 本受章は、ヨシノ氏が、平成29年の引退まで39年間にわたり、全米最大・最古の日系人組織JACLの中西部代表として、米社会における日系人の権利向上において中心的な役割を果たしてきたこと、及びシカゴにて在留邦人と日系人コミュニティの交流促進を通じて、日米間の友情の深化に尽力してきたことに対して授与されたものです。
3. 叙勲伝達式は、ヨシノ氏の家族・友人や、JACLの旧・現メンバーに囲まれながら、温かい雰囲気の中で実施されました。同氏からは、今回叙勲に対する感謝の言葉と、日米両国がより近い存在となることへの期待が述べられました。



伊藤総領事とヨシノ氏の記念撮影



ご友人との記念撮影

（左から：モリモト・ノースウェスタン大学教授、
ナカガワJACL元代表）